

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
尾駁地区「2期」

平成26年 4月

青森県六ヶ所村

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見		
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性			
指標1	地区内居住人口	人	2,004	2,204	2,134	確定 見込み	△	あり なし	●	2,199	H 26年 4月	△	社会経済情勢等により、戸建住宅の新築が伸び悩んだため。	<input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	目標には達しなかったが、新市街地開発により着実に人口は増加している。
指標2	歩道・緑道利用者数	人/日	50	160	203	確定 見込み	○	あり なし	●	471	H 26年6月	○		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	尾駁保育所が開所し、利用者が増えた。
指標3						確定 見込み		あり なし			H 年 月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
指標4						確定 見込み		あり なし			H 年 月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
指標5						確定 見込み		あり なし			H 年 月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見	
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性		
その他の数値指標1					確定 見込み					H 年 月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標2					確定 見込み					H 年 月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標3					確定 見込み					H 年 月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために行う方策	尾駈地区への良好な宅地の供給	購入から5年以内に住宅を新築できる購入者には宅地購入助成金を交付し、なおかつ住宅を村内建築業者のより施工した場合は新築助成金を助成し、宅地の供給促進を図った。	制度を利用し、少しずつではあるが着実に住宅等新築建物が増えている。	助成措置を継続し、更なる土地利用を促進する。
	緑と歩行のネットワーク機能	土地区画整理事業による歩道・緑道の整備を実施した。	平成25年度は緑道・歩道整備は完成した。	事業完了
	都市機能の強化(小学校の完成)	平成23年4月開校の尾駈小学校周辺の通勤・通学路整備を行った。	整備が完了し、安全な通学路が確保できた。	定期的な巡回により、安全な通勤・通学路を維持する。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	新市街地の速やかな完成	土地区画整理事業による道路・公園等の整備を実施した。	整備が完了した。	事業完了。
	都市機能の強化	保育所建設事業の一環として平成25年度に一部を残し完成した。	平成26年度中の早期完成予定である。	平成26年の開所に向け、事業遂行中である。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項